

議会だより

# うけん

No.180

令和8年 5月発行

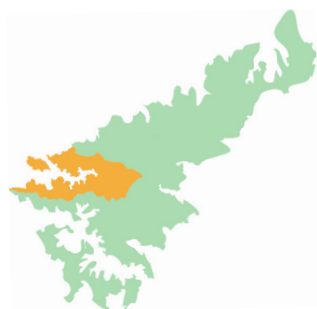
鹿児島県宇検村議会



～ 集落写真シリーズ 第6弾・佐念集落 ～

.....

— Contents —



- 令和8年第1回定例会
    - 令和8年度当初予算決まる！！ — 2P ～
    - 可決された案件 — 4P
    - 一般質問 — 5P～11P
  
  - その他 — 12P
- .....



前年度対比 2.46% 減  
39億4,408万2千円

(単位：千円)

1. 議会費	64,081	8. 消防費	133,717
2. 総務費	826,863	9. 教育費	523,252
3. 民生費	501,383	10. 災害復旧費	6,009
4. 衛生費	319,687	11. 公債費	512,101
5. 農林水産業費	449,511	12. 諸支出金	0
6. 商工費	102,442	13. 予備費	5,000
7. 土木費	500,036		
歳出合計：3,944,082千円			

## 主な事業の予算は

防災避難施設  
整備事業

設計監理 14,350千円  
工事費 35,500千円

芦検・久志発電機設置  
須古公民館解体工事

給食センター  
建設事業

設計管理 6,960千円  
工事費 144,000千円

建設予定地：須古地区

交通空白  
解消事業

業務委託 17,810千円

やけうちライドシェアの運  
行管理・運転者報酬・車両  
保険など

土砂処分場  
運営委託

指定管理委託料 18,000千円

宇検地区に完成予定の土  
砂処分場の管理費

令和8年度  
当初予算  
決まる!!

令和8年度一般会計予算のうち、主な事業は給食センター建設事業・防災避難施設整備事業・交通空白解消事業・土砂処分場運営委託となっております。また、新規事業として、チャレンジ企業応援補助金・集落支援員補助金などが計上され、新たな取り組みに対するの予算が可決されました。

# 村民のくらしと未来を支える

## 予算をチエツク

令和8年度当初予算を審査しました



予算審査特別委員会  
委員長 山新太郎

### 【一般会計】

自主財源となる村税は全体の3.4%しかなく、村債（借入れ）と基金取崩しで予算を確保しており、厳しい状況となっている。自主財源の増加や公債費（村の借金返済）を改善する努力が必要。

### 【特別会計】

国保・国保施設・介護・後期高齢の4特別会計は一般会計からの繰入金で維持運営されている状況。保険料の見直しなど含め財政の健全化に向けた議論が必要。

### 【公営企業会計】

簡易水道と集落排水の2企業会計総額は前年度比約13%増額。住民の暮らしに関わる重要なもので、将来にわたって持続可能な経営運営を望む。

### ※争点となった案件

給食センター建設事業は、令和8年度の大きな事業である。債務負担行為（来年度以降にわたる契約や債務）についての事業内容の内訳と説明を。

### ～審査を終えて～

限られた財源の中で優先順位を見極めながら審議を行いました。今後も予算の適正な執行を注視していきます。



## ～予算審査特別委員会の様子～

〇〇費とは  
何に使われるお金？

- 議会費  
議会の運営や議員活動など
- 総務費  
役場の運営や職員の人件費・広報・防災など
- 民生費  
福祉や子育て・高齢者支援など
- 衛生費  
ごみ処理や環境衛生など
- 農林水産業費  
農業・林業・水産業の振興や基盤整備など
- 商工費  
商業の振興や観光支援など
- 土木費  
道路や橋、住宅の整備など
- 消防費  
火災や災害対応・救急活動
- 教育費  
学校教育や生涯学習、教育環境の整備
- 災害復旧費  
災害で被害を受けた道路・施設などの復旧
- 公債費  
これまでに借りたお金（地方債）の返済

【令和7年度補正】

- ・専決処分（一般会計補正予算（第5回）について）
- ・専決処分（一般会計補正予算（第6回）について）
- ・一般会計補正予算
- ・介護保険事業特別会計補正予算
- ・後期高齢者医療事業特別会計補正予算
- ・簡易水道事業会計補正予算
- ・集落排水事業会計補正予算

【条例】

- ・宇検村職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について
- ・宇検村職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について
- ・田検小中学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村国民健康保険診療所条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村国民健康保険診療所診療費等の費用徴収条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村防災会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村防災地区生活館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について
- ・宇検村乳児等通園支援事業の設置及び運営に関する基準を定める条例の制定について
- ・宇検村子ども医療費給付条例の一部を改正する条例について

【その他】

- ・工事請負変更契約について（湯湾港港湾メンテナンス工事 R6線）
- ・工事請負変更契約について（5災第139号道路災害復旧工事（湯湾大柵線））
- ・宇検村田舎暮らし体験交流センターの指定管理者の指定について
- ・宇検村過疎地域持続的発展計画の策定について

【同意】

- ・宇検村教育委員の任命について



マダ 加トビ  
芦 前田 和洋 氏

一般予算の採決で討論が行われました。

【反対討論】川上議員

給食センター建設事業にかかる予算で2億7100万円が債務負担行為として計上されているが、詳細も示さず「枠」だけ認めるとするのは、議会の予算論議を軽視していると云わざるを得ない。阿室校給食室の廃止がいきなり決定したことなど、信頼に値しないプロセスから作られた予算を認めることはできない。

【賛成討論】倉本議員

債務負担行為を計上する事によって来年度の事業がスムーズに執行されるため、賛成である。

令和8年第1回定例会

一般質問

3月4日(水)・3月6日(金)

枝手久島マングローブ  
植林事業については第  
三者委員会の設置を

9 P

川上 真理(カワカミマリ) 議員

ソバ実証実験の  
今後の計画は

6 P

倉本 富夫(クラモトミオ) 議員

農業振興につい  
て問う

10 P

肥後 充浩(ヒゴミツヒロ) 議員

令和8年度当  
初予算は

7 P

吉永 常明(ヨシナガツネアキ) 議員

景観条例の  
制定を

11 P

杉浦 治俊(スギウラハルトシ) 議員

新たに取り組むべき  
人口減少対策は

8 P

壽山 新太郎(ジュヤマシントロウ) 議員

次回定例会のお知らせ

令和8年第2回定例会開催

**6月第3週から**

を予定しています。

今回の定例会は

村長から令和8年度施政方針が報告  
されました。今回は主にその方針や  
事業を問うため6名の議員が一般質  
問を行いました。

議会は、村の予算や身近な問題について話し合う大切な場です。

◎定員(26名)の範囲内で、どなたでも自由に傍聴できます。  
◎受付票に住所・氏名を記入していただくだけです。

ソバ実証実験の今後の計画は

新たな実証計画はナシ



ト才 富夫 議員  
ト才 倉本

(倉本) ソバの実証実験については今後どの様になっていくのか。

(村長) 栽培適正を検証するために4項目を中心に実験してきた。1回目は反収80キロ確保し目標収量を上回る成果が得られたが主茎長が本土産と比較して低い傾向であった。その後は使用機械の不具合、実証体制の確保が困難であったことなどの事情により3回目以降の実証はしていない。今後は遊休農地解消対策の一環として、土地利用型作物の一つとしていく。

(倉本) 土地利用型作物の一つとはどのような事なのか。

(産振課) 本村において増加傾向にある遊休農地の活用を図る観点から、

広い農地を比較的省力的に栽培できる作物で、栽培期間が短く、機械化にも対応しやすいものを土地利用型作物としている。

サトウキビの7年度収穫量と今後の課題は

(倉本) 7年度収穫量は

(村長) 大きな気象災害もなく病害虫被害も比較的少なく育成は概ね順調であった。収穫量は約410tを見込んでいる。

(倉本) 今後の課題は。

(村長) 自然災害リスクや生産農家の高齢化・担い手不足。また肥料・燃料価格の高騰が経営を圧迫している現状。8年度は関係機関と連携して作業受託体制の強化や機械化の推進、省力的な栽培技術の普及を図り生産基盤の維持強化に努めていく。

(倉本) ハーベスターとトラクターの作業に遅れはないのか。

(産振課) 生産者と公社が連絡を取れる体制としている。スムーズに作業は進んでいる。

(倉本) 品種の選定とあるが現在宇検村には何種類あるのか。

(産振課) 現在7品種で、うち3品種は県の奨励品種。

(倉本) 勉強会や講習会を行っているのか。

(産振課) 2月5日に株出し講習会を行った。参加者は14名。



▲ハーベスターによる収穫

セグロウリミバエの対応は

(倉本) セグロウリミバエの現在の状況は。

(村長) 本村においては令和7年に雄成虫3匹の誘殺が確認されあわせて家庭菜園のニガウリにおいて※寄生果が確認された。国のマニュアルに基づき監視体制の強化を図っている。

(倉本) 設置しているトラップ数は。

(産振課) 現在、既設が20、増設した分が49で合計69のトラップが設置されている。



▲セグロウリミバエ

※寄生果とは  
ウリ科などの実に卵を産み付け  
て幼虫が実を食べておきる現象

村ホームページの更新について

(倉本) 更新は役場で行っているのかそれとも外部委託か。

(総務課) 村で管理して更新している。(倉本) 更新頻度が少ないように感じられるが。

(総務課) トップページにおいては更新が少なかった。担当と更新について現在話を進めているところである。

### 8年度当初予算は

39億4000万円



吉永 常明 議員

(吉永) 予算と主な事業について伺う。  
 (村長) 一般会計の主な事業は、給食センター建設事業で約1億5000万円、防災避難施設整備事業で約4900万円、交通空白解消事業に約1780万円、チャレンジ企業応援補助金に300万円、集落支援員補助に約450万円、芦根防犯道路新設工事に660万円。

### 持続可能な農林業について

(吉永) タンカンの7年度の生産量と生産農家数について伺う。  
 (産振課) 現在、出荷の最盛期で、現時点では12トン、最終的には前年を上回ると推測している。農家戸数については前年と変わらず80戸。

(吉永) タンカンの苗木、肥料の助成はできないか。

(村長) 継続的な補助体制の確保が課題であり、生産から出荷までを一体とした施策に重点を置いていく。

(吉永) 例えば農協とタイアップして、苗木を購入することは可能か。

(産振課) 苗木については国の助成を使っていくように進めていきたい。

### 元気の出る公社の

### 8年度の体制は

(村長) 7年度までの体制は総勢19名であったが、令和8年度より新たに廃棄物処理班3名の総勢22名で運営。これまでの業務を継続的にを行い、産業廃棄物処理業務を推進していく。

(吉永) 粉碎機で処理された碎機物は肥料にしていくのか。

(産振課) 粉碎後の木屑については、畜産農家の方に配布して肥料の原料として使用している。

(吉永) 肥料の助成は例年通りか。

(産振課) 村外の分は値上げ、村内農家分は料金据え置き。

### 地域の連携がはぐくむ 商工業の振興について

(吉永) プレミアム商品券の発売時期と使用期限について伺う。

(村長) 4月1日から9月30日までの6ヶ月間販売。使用期限は12月31日まで。国の物価高騰対策重点支援地域創成臨時交付金を活用。

(吉永) チャレンジ企業応援補助事業の具体的な内容について伺う。

(村長) 村内事業者及び移住者が新規事業や既存事業拡大、起業するための補助を実施するもの。

(吉永) 企業ではなく個人でも可能か。

(企観課) 実際に運営している商店や、個人事業者など、村内事業所が対象。

(吉永) 補助額はいくらか。

(企観課) 補助上限額100万円の8割補助なので、総事業費125万円となる。

(吉永) 今年度から始まる事業だが該当する企業はあるのか。

(企観課) 審査をした上で3件決定する。1企業1回きりの補助となる。

### 交通網の整備について

(吉永) 県道曾津高崎線平田工区の今後の予定と完了時期について伺う。

(村長) 平田側の未改良区間を整備する予定。令和8年度は用地買収を進めていく。完成時期については未定。

(吉永) 阿室工区の整備について伺う。

(村長) 阿室、屋鈍間の用地買収を終えたところ。令和8年1月に起点側の排水溝の工事を発注した。

(吉永) 村道宇検船越線、屋鈍曾津高崎線の今後の取組みについて伺う。

(村長) 宇検船越線は施工中の法面改良工事100m区間について、工事を実施する予定。屋鈍曾津高崎線は令和7年度末時点の進捗率は66%。延長3760mを舗装済み。令和8年度は340m区間について舗装工事を実施する予定。

(吉永) 今後の平田工区の工事予定は。

(建設課) 残りは400m余りで用地取得をしながら工事を進めていく。

### 【その他】

・ライドシェアの実証運行の現状と今後の取組について

新たに取組むべき人口減少対策は

宇検村らしさを見出し  
様々な具体策に取組む



シヤマ シン知ウ  
壽山 新太郎 議員

(壽山) 役場若手職員で構成する人口減少対策チームの活動とその成果を伺う。

(村長) 今年度は、村外にいなながら、深く関わる関係人口創出を目的に、関東、関西、北部九州で若者が対面で集まる交流会を開催。宇検村デジタル村民登録を参加者に進め、83名がデジタル村民となった。

(壽山) 令和8年度はデジタル村民登録者を500人に目標設定し、関係人口の創出を目指すところがあるが、具体的な取組みを伺う。

(村長) 令和8年度は、観光やイベントで関わる一過性の交流人口の層を広く獲得し、そこからさらに関係係人

口へと進化させるさまざまな戦略を展開していく。



▲今年度も3カ所です若者会を開催予定  
大阪 6/27・福岡 7/11・東京 7/18

(壽山) 今後、新たに取組むべき人口減少対策を伺う。

(村長) 総合戦略の内容を踏まえつつ、宇検村らしさを見出しながら、安心の住まい、子育て支援、生活環境向上など、人口減少の抑止につながる様々な具体策に取組んでいく。

(壽山) 関係人口対策も重要だが、それと並行して、定住人口促進も重要であると考えている。本村出身者が、定年後に帰ってくるUターン施策を積極的に進めるべきではないか。

(企観課) 定年者等に対しての情報発信や住まいに関する相談を企画観光課に設置し、空き家対策も含め、総合的にこの人口減少対策に関して積

極的に取組んでいけるよう努力していく。

持続可能な農業振興策は

(壽山) 持続可能な農業を実現するために、地域計画を作成しているが、この計画に基づいた今年度の取組み状況を伺う。

(村長) 今年度は、計画に基づき、農地の現状把握と意向確認を進め、担い手への農地集積、集約化の促進に取組んだところである。

(壽山) 適正な農地利用について、基盤整備した圃場で、水はけが悪いなど、有効利用されていない圃場があるが対策を伺う。

(産振課) 令和10年度中山間総合整備事業を活用し、対策していきたいと考えている。今後は、農談会などでの意見をまとめ対策を講じていく。

(壽山) 農業全般に対し、今後はスマート農業化を積極的に進めていくべきだと考えるが、村当局の見解を伺う。  
(産振課) 農家の高齢化も進んでいることから、今後検討し導入を考えていく。

(壽山) 鳥獣対策について、タンカン農家の方々から、囲い式のネットを設置して欲しいとの声を多く聞くが、設置補助はあるのか伺う。

(産振課) 資材購入補助が10万円までなので、その範囲内で設置が可能である。

(壽山) 農家の方も、どのような補助があるのかわからないのが現状である。村のホームページや各種講習会等において、設置補助についての周知徹底をお願いしたい。

過去の質問事項に対する  
対応措置はどうなったか

(壽山) 防災の営農対策について、各集落の水源地を一本化できるような計画を進めていくとあったが、現在の進捗状況はどうなっているのか。

(村長) 中山間地域総合事業により、令和10年度の新規採択を目標に準備を進めているところである。引き続き、県及び関係機関と連携し、着実に準備を進めて行く。

枝手久島でのマングローブ植林事業  
については第三者委員会の設置を  
設置する予定はない



加川上 真理 議員

**(川上)** 枝手久島でのマングローブ植林事業について、生態系への影響に対するモニタリング調査を実施しているか伺う。

**(村長)** 学術的なモニタリングは上智大学が年2〜3回実施。結果については、干潟、河口、沿岸海域まで含めた生態系全体に対し、マイナス評価は報告されていない。

**(川上)** 枝手久島は無人数で独自の生態系を築いてきた。元々自生していない場所に人間が持ち込み、人工的な植え付けで環境を作り変えることは、国内外来種の扱いとして、Jブルックレジット審査の判断基準にならなかつたのか。

**(企観課)** メヒルギは在来種であり、

宇検村の枠内の中で、種の保存と増殖を求めるということの基準をすべてクリアして認証を受けた。

**(川上)** モニタリング結果の透明性を図ることは、結果の信憑性と宇検村が保有するクレジットの価値を高めること、および企業の信用にもつながる。外部の環境学者や地元の漁業者、住民含めた第三者委員会を設置する必要があると思うが。

**(企観課)** 第三者委員会の設置は予定していない。村民の意見を聞く必要があると思うが、現段階でその必要性は感じていない。

### 阿室校給食室廃止

**(川上)** 令和8年2月に阿室校給食室廃止にともなう保護者説明会が開催されたが、いきなり来年度からの廃止を決定した経過について伺う。

**(教育長)** 阿室校の給食室は建設から45年が経過し、鉄筋の腐食による爆裂やコンクリートの落下などがあり、改修工事を実施するより給食センターへ予算をかけた方が良く判

断した。また給食調理員の人材確保ができず、食材の購入費も若干高いことがあげられる。

**(川上)** 議会への説明時、特に保護者から意見はでなかったとのことだったが、私が聞いた話では、参加した保護者が「これは決定なのか」と尋ねると「決定だ」と言われ、何も言えなかつたと。予算論議も議会の承認もなしに決定とするのは議会軽視であり、決定とした根拠は何か伺う。

**(教委)** 「決定です」という答弁はしていない。村としての方向性を示して、皆様の意見をお聞きしたいと説明をした。

**(川上)** 議会への来年度予算の提案も、廃止の説明も2月24日。議会はこの状況で承認を求められなければならぬ。老朽化だから、1年半後にはセンター化になるから仕方ないで納得させられると思っているのか。

**(教委)** 説明が遅くなったことはお詫びしたい。ただ人材確保ができず、4月からの給食を提供するためにはこれ以上待てない状況だった。

**(川上)** 子ども達から自校式の温かい

食育環境を不意打ちに奪った一番の理由が人材確保なら、人事政策や労働環境などに問題があり、行政側が改善しなければならない問題だ。



▲廃止となった阿室校給食室

### 【その他】

・本村のハラスメントに対する基本姿勢と、ハラスメントに関する発生時の対応方法について

・妊産婦等に対する遠方の分娩取り扱い施設等への交通費助成事業について

## 農業振興について問う

段階的な収量増加を目指していく



肥後 充浩 議員

(肥後) 農業振興において、今年度の津之輝の出荷量と栽培面積、農家数は

(村長) 供取出荷が1820kg、委託販売が101kgで合計1921kg。栽培農家は2名。新規就農者や植え替え農家へ、津之輝の導入を推進していく

(肥後) ふるさと納税の返礼品としての考えは

(村長) タンカンと同様に津之輝も返礼品として推奨していきたい。

(肥後) 津之輝の苗木の補助は出来ないのか

(村長) 様々な意見を聞きながら、庁内で検討していく。

(肥後) 露地野菜の栽培指導とあるが

品目と予定収量は。

(産振課) カボチャとトマトが半数を占めている。他の野菜も推進していく。



▲果樹園で行われた鳥獣被害対策の講習会の様子

## チップ粉砕機について

(肥後) チップ粉砕機の実証試験結果と今後の計画は。

(村長) 現在のところ、堆肥の原料として、品質及び使用面とも問題なく利用できる。粉砕機を取り扱う上で必要な資格取得の準備をしている。

(肥後) 資格取得については、何名受講するのか。

(産振課) 講習は1名受講の予定。

## 商工会について

(肥後) 1月に火災が起きた商工会館は、やけうちどんと祭りなどに利用され、税の申告など、村民が利用している場所である。今後村としての支援や対応は

(村長) 商工会は、現在結いの館を仮事務所としている。商工会によると12月中旬に改修終了予定となっております。現段階ではどんと祭りに間に合わないと思われる。村としても状況を把握しながら、対応していきたい。

## 地籍調査について

(肥後) 地籍調査の進捗状況は30%とあるが、今後の計画は。また、現在の調査地域は何処か。

(村長) 防災上重要な区域や公共事業予定地周辺から計画的に実施する。現在の調査地域は芦検と須古の一部。

(肥後) 県へ要望を行っている赤土山周辺のトンネル予定地を優先的にできないか。

(村長) 調査の進捗状況を見ながら検討していきたい。

## ライドシェア・人口減少対策について

(肥後) ライドシェアの今後の運行計画や村民への周知は。

(村長) 名瀬市街地への運行は廃止決定。運行の変更などは宇検村地域公共交通活性化協議会で協議をし、決定したのち村民へはその都度周知していく。

(肥後) 若手で構成する人口減少対策チームの活動成果は。

(村長) 関西若者会・関東若者会・北部九州若者会を開催し村外の若者とつながる手段を得た。8年度は、交流人口から関係人口へ進化させる。



▲関東で開催された交流会

## 景観条例の制定を

景観保護の在り方を  
検討していく



杉浦 治俊 議員

(杉浦) 村条例の中に景観に関する条  
例が見合たらないが、景観に関する  
事態が発生した場合にどのように対  
応するのか伺う。

(村長) 奄美群島内では、唯一、奄美  
市が景観条例を制定しており、宇検  
村は未設定の状況である。景観の問  
題が発生した場合は自然公園法、森  
林法や文化財保護法により、一定の  
建築、開発、土地改変に制限をかけ  
ることは可能である。また、世界自  
然遺産保護区域内においては管理計  
画が制定されている。法的根拠に基  
づき条例制定に向け検討する必要は  
あるが、関係する行為が全て制限で  
きるわけではない。村及び村民の共  
生、協働を旨として制定するために、

地域に根差したルール作りに時間を  
要するが、宇検村の景観保護のため  
のあり方を検討していく。



▲湯湾岳から望む焼内湾の美しい景観

(杉浦) 「宇検村空き家等の適正に関  
する条例」の内容及びその条例が適  
正に執行されているかを伺う。

(村長) この条例は空き家等が管理不  
全な状態になることを防止し、村民  
の生活環境及び安全、安心な村づく  
りを推進するために制定したもので  
ある。老朽化し、倒壊や火災の恐れ  
があり危険な状態、草木が著しく繁  
茂するなど景観及び住環境の管理不  
全な空き家等に対し、村、村民、所  
有者または管理者が相互に連携を図

り取り組むこととなっている。令和  
3年10月に危険廃屋解体撤去補助金  
制度を創設し、所有者が積極的に廃  
屋を撤去できる環境を整えたところ  
であり、現在8件の撤去が行われて  
いる。しかし所有者、相続不明、生  
活困窮により管理が困難であるなど  
様々な理由により対応できない状況  
も多々あるのが現状である。

## 防災について

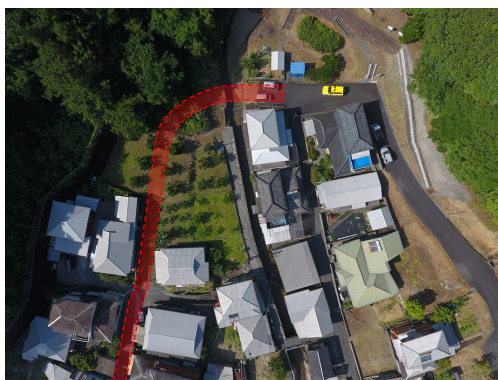
(杉浦) 防災について、各集落の道路  
幅が狭く、消防車、救急車等が入れ  
ないと思われる箇所が多く見受けら  
れるが、各集落の道路調査、拡張検  
討はできているのか伺う。

(村長) 消防組合宇検分駐所におい  
ては、毎年度、各集落内の道路状況  
について確認を行っている。報告を  
受けている。情報共有しながら状況  
の把握に努めており、災害発生時に  
は小型ポンプの活用や中継体制を整  
えているところである。救急車両に  
ついては、侵入可能な位置での待機、  
担架やストレッチャーの活用など現

行体制の中で可能な方法で対応して  
いる。

(杉浦) 道路拡張については。

(村長) 対象になる箇所が民有地に隣  
接しており村単独での判断では直ち  
に解消できる状況ではないが、今後  
関係機関や地権者との協議も含めて  
安全確保の観点から検討していく。



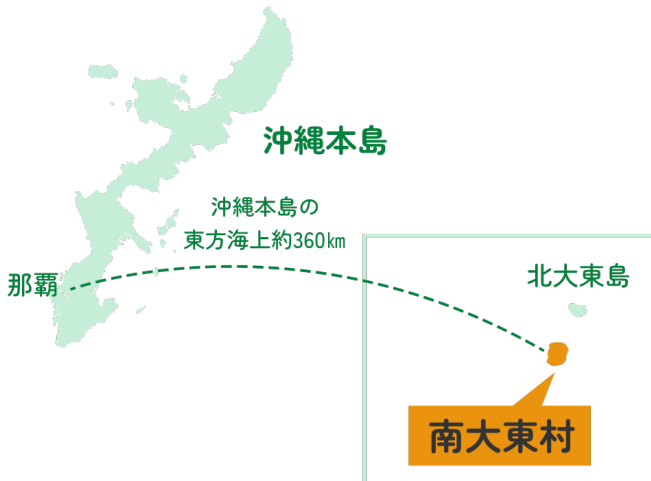
▲芦検集落の防災道路計画図

## 【その他】

・令和8年度から新たに創設された  
チャレンジ企業応援補助金について

# 所管事務調査

令和8年1月21日～23日 in 南大東村



宇検村と同様に離島であり、気候や人口規模等が類似する沖縄県島尻郡南大東村で所管事務調査を行いました。

## 《南大東村の取り組み》

- ①農業振興・・・日本では例のない大型機械化一貫作業体系によるサトウキビ農業の確率。年間収穫量約11万トン。
- ②防災対策・・・防災行政無線を活用した情報周知や防災備品の配備。
- ③医療体制・・・沖縄県と連携した医師・看護師の確保。
- ④移住定住・・・「移住婚」マッチングの取り組みや定住促進住宅の整備及び奨学金返済免除制度



▲南大東村長他職員との意見交換の様子



▲村全体に広がるサトウキビ畑



▲ハーベスターによる収穫作業

## 編集後記

役場に入庁した38年前、万年筆で書かれた、手書きの個人的な文字が並ぶ書類が作成され、戸籍の担当は和文タイプで事務処理をし、会計窓口からはリズムカルなそろばんをはじく音が響いていた。

役場にワープロが一台しかなく、片手に鉛筆、片手にタバコの仕事姿は珍しくもなかった。

音響熟成でゆつくりと時間をかけて味わい深くなる「れんと」のように、この長い経験の中で、人間として、仕事人として少しは熟成できたであろうか。いや。まだまだ。

進化する、便利と言われる機器に悪戦苦闘する毎日。

変わっていく事を楽しめるように、新しい変化を力に変えて、配属された議会事務局で、議会だよりを通じて、村の動きを分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。よろしくお願いたします。

辰島 月美

### 【発行責任者】

議長 喜島 孝行

### 【議会だより編集委員会】

委員長 壽山 新太郎

委員 倉本 富夫

委員 川上 真理